平成 20、21 年度
中期目標の達成状況報告書
（別添資料）

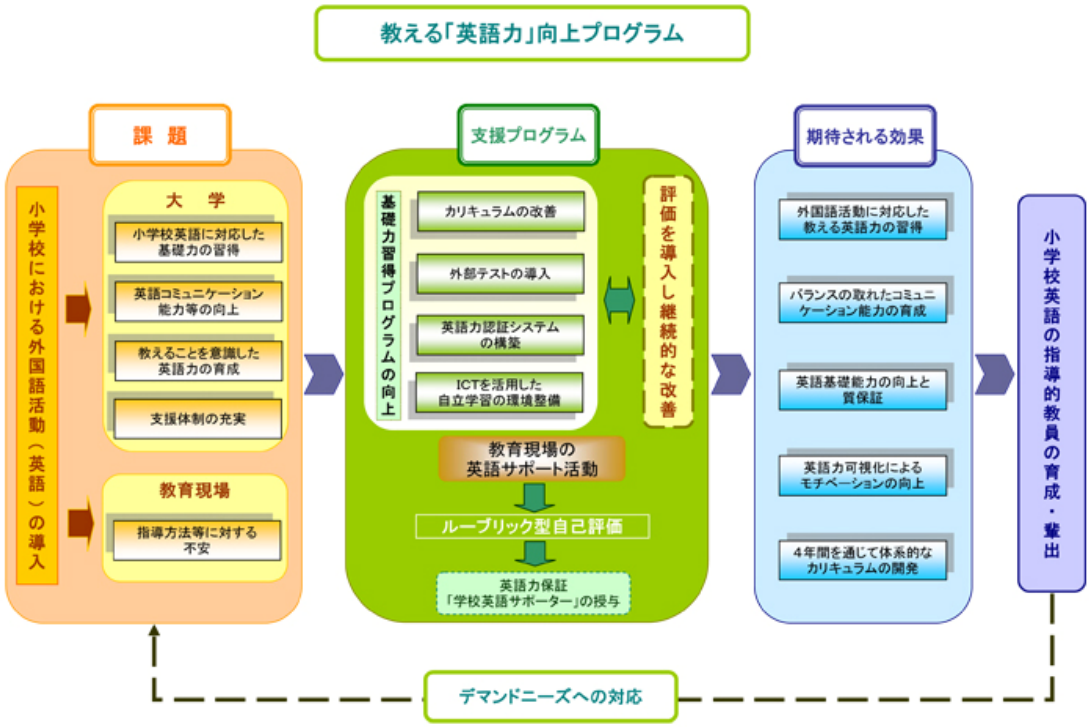
平成２２年６月

大阪教育大学

目　　次

資料１　「教える「英語力」向上プログラムの構築」概要・・・・・・・・・・・・・・・　１
資料２　「教える「英語力」向上プログラムの構築」における事業展開・・・・・・・・　１
資料３　教員養成課程改組に伴う組織の対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
資料４　キャリア支援センターの概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
資料５　教養学科改組に伴う組織の対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
資料６　教育学部の志願者数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
資料７　教員養成課程の新カリキュラムの履修基準（学校教育教員養成課程の例）・・　３
資料８　「教職基礎科目」・「教職教養科目」の科目一覧及び履修要領・・・・・・・・　４
資料９　開学60周年記念事業　シンポジウム開催案内・・・・・・・・・・・・・・・・　４
資料10　大学改革シンポジウム
　　「３人の学長が語る『連携を通じた教員養成の取組』」開催案内・・・・・・・・　５
資料11　第２期中期目標・中期計画・平成２２年度計画
　　（京阪奈３教育大学連携関係抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
資料12　大阪教育大学　履修カルテ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６
資料13　学部改組後の教育組織と教員組織及び大学院との対応関係・・・・・・・・・　７
資料14　学校安全・安全教育等に関する主な研究活動状況・・・・・・・・・・・・・　７
資料15　「International Safe School」協定書・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
資料16　学校安全や学校の危機管理などに関する研究成果を
　　大学教育に反映させたカリキュラムの例・・・・・・・・・　８
資料17　免許状更新講習開講一覧（平成21年度開講）・・・・・・・・・・・・・・・・　９
資料18　平成21年度 免許状更新講習
　　受講者アンケート結果（必修講習：教育の最新事情（全期間））・・・・　10
資料19　コミュニティラジオ「ＦＭかしわらじぃ」・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

資料１　「教える「英語力」向上プログラムの構築」概要



出典：大学ウェブサイトより

資料２　「教える「英語力」向上プログラムの構築」における事業展開

〇ポッドキャストを活用した教材開発

〇ATR CALL BRIX（コンピュータを利用した英語学習システム）の導入

〇講演会・フォーラムの開催

日付	講演会等名	演者等	参加者数
H21.12.4	「今，大学生に求められる外国語運用能力とは何か？」	横川　博一（神戸大学・准教授）	43 名
H21.12.16	『これからの小学校外国語活動「英語ノート」&電子ボードの活用をめざして』	前 JET プログラム ALT （John 英会話学校主宰） John Tomseck 他	31 名
H22.2.6	『これからの小学校外国語活動 －外国語活動における「英語力」とは－ 』	（ワークショップ） 附属平野小学校　教諭　島崎　貴代 実践学校教育講座　准教授　柏木 賀津子 （シンポジウム） 提案者：石田　秀雄（京都女子短期大学部） 粕谷　恭子（東京学芸大学） 建内　高昭（愛知教育大学） 佐藤　臨太郎（奈良教育大学） 髙木　亜希子（大阪教育大学）	68 名 71 名

資料３　教員養成課程改組に伴う組織の対照表

改組前

課　　程	系・専攻	募集人員	入学定員
小学校教員養成課程	教育科学系	50	290
	総合認識系	10	
	人文・社会系	85	
	理数・生活系	90	
	芸術・体育系	55	
中学校教員養成課程	教育科学専攻	10	105
	国語専攻	8	
	英語専攻	8	
	社会専攻	10	
	数学専攻	15	
	理科専攻	15	
	保健体育専攻	8	
	技術・家庭専攻	15	
	音楽専攻	5	
	美術・書道専攻	11	

⇨

改組後

課　程	専　攻	募集人員	入学定員
学校教育教員養成課程	教育科学専攻	60	395
	国語教育専攻	48	
	英語教育専攻	20	
	社会科教育専攻	55	
	数学教育専攻	47	
	理科教育専攻	55	
	保健体育専攻	30	
	技術教育専攻	10	
	家政教育専攻	20	
	音楽教育専攻	18	
	美術・書道教育専攻	32	

資料４　キャリア支援センターの概要

○目的と主な業務

キャリア支援センターは，大阪教育大学学生の職業観・勤労観を育て，職業に関する知識や能力・技能を獲得させ，自己の特性を理解して職業を選択していく能力と態度を育てるために，キャリア教育を含めて大学生活のあらゆる場での学生のキャリア・アップと職業選択を支援することを目的とします。

主な業務は，下記のとおりです。

（1）キャリア教育の企画立案・実施
（2）就職ガイダンス・セミナー及び特別講座の企画立案・実施
（3）就職指導・相談の実施
（4）就職情報の収集・提供
（5）就職に関する調査及び分析
（6）インターンシップに関する支援
（7）卒業生に対する就職支援

○所属スタッフ

職名	任務等
センター長（兼任）・教授	
副センター長（専任）・特任教授	キャリア教育　授業担当
キャリア・アドバイザー（常勤）	教員就職相談・指導
キャリア・アドバイザー（非常勤）	
キャリア・アドバイザー（非常勤）	
キャリア・アドバイザー（非常勤）	企業就職相談・指導
キャリア・アドバイザー（非常勤）	
学生サービス課長	事務担当課長
学生サービス課就職係長	事務担当係長

出典：大学ウェブサイトより

資料５　教養学科改組に伴う組織の対照表

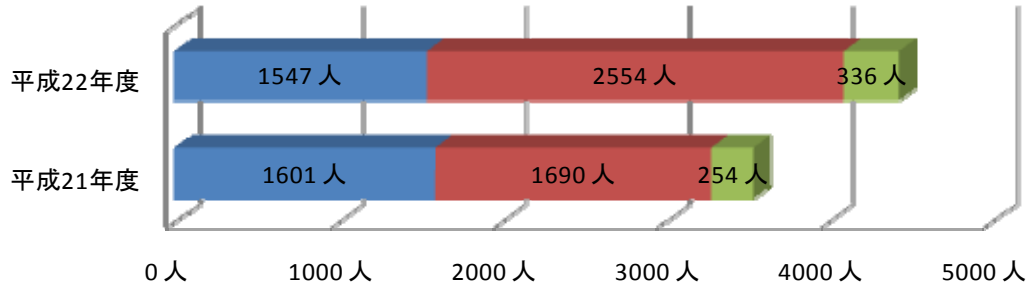
改組前

専攻	コース	募集人員	入学定員
人間科学専攻	生涯教育計画論	20	405
	人間行動学	20	
	発達人間福祉	25	
文化研究専攻	日本・アジア言語文化	20	
	欧米言語文化	20	
	社会文化	25	
数理科学専攻		40	
自然研究専攻	物質科学	30	
	生命科学	15	
	自然システム	15	
情報科学専攻		40	
スポーツ・健康科学・生活環境専攻	スポーツ	25	
	健康科学	25	
	生活環境	10	
芸術専攻	芸術学	10	
	音楽	45	
	美術	20	

改組後

専攻	コース	募集人員	入学定員
人間科学専攻		55	405
文化研究専攻	日本・アジア言語文化	20	
	欧米言語文化	20	
	社会文化	25	
数理科学専攻		40	
自然研究専攻		60	
情報科学専攻		40	
スポーツ専攻		35	
健康生活科学専攻		35	
芸術専攻	芸術学	10	
	音楽	45	
	美術・書道	20	

資料６　教育学部の志願者数の推移



	平成21年度	平成22年度
■ 教員養成課程	1601 人	1547 人
■ 教養学科	1690 人	2554 人
■ 第二部（編入含む）	254 人	336 人

資料７　教員養成課程の新カリキュラムの履修基準（学校教育教員養成課程の例）

		教養基礎科目	共通基礎科目	教職関連科目						専攻専門科目	自由選択	卒業論文
				教職基礎科目	教職教養科目	教職専門科目	教科専門科目	教科教育法	教育実習			
学校教育教員養成課程	小学校コース	16	10	6	2	18	16	20	5	20	11	6
	中学校コース					22	20	8			15	

出典：「平成２２年度履修便覧」より

資料８　「教職基礎科目」・「教職教養科目」の科目一覧及び履修要領

科目区分	科目名	単位数	履修要領
教職基礎科目	情報機器の操作	2	3科目必修
	特別なニーズのある子どもの教育	2	
	学校安全	2	
教職教養科目	学校教育と著作権	2	2単位以上選択必修
	知的財産教育論	2	
	教育科学の基礎	2	
	ことばと教育	2	
	国際理解教育	2	
	アジア理解教育	2	
	人間と道徳	2	
	数と集合	2	
	環境教育論	2	
	食農教育の実践	2	
	食農教育の活用	2	
	消費者教育論	2	
	表現教育	2	
	遊びとスポーツ	2	
	小・中一貫教育概論	2	
	教職実践論	2	

出典：「平成２２年度履修便覧」より

資料９　開学 60 周年記念事業　シンポジウム開催案内

資料 10　大学改革シンポジウム「３人の学長が語る『連携を通じた教員養成の取組』」開催案内

資料 11　第２期中期目標・中期計画・平成２２年度計画（京阪奈３教育大学連携関係抜粋）

中期目標	中期計画	平成22年度計画
Ⅰ　大学の教育研究等の質の向上に関する目標	**Ⅰ　大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置**	**Ⅰ　大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置**
1　教育に関する目標	**1　教育に関する目標を達成するための措置**	**1　教育に関する目標を達成するための措置**
(2)　教育の実施体制等に関する目標	**(2)　教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置**	**(2)　教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置**
3　他大学との連携を強化し，教育水準の向上と内容の多様化を図る。	3　京都教育大学及び奈良教育大学との連携を推進し，教養教育等の大学教育を充実させる。	3　「京阪奈3教育大学連携推進協議会（仮称）」を設置し，教員養成教育や教養教育の充実方策に係る連携協力事業項目の整理を行う。
(3)　学生への支援に関する目標	**(3)　学生への支援に関する目標を達成するための措置**	**(3)　学生への支援に関する目標を達成するための措置**
1　大学生活において学生が意欲を持って学習し，自らの能力を十分発揮できるよう，学習，生活，就職等に関する総合的学生支援を充実させる。	1－5　京都教育大学及び奈良教育大学との連携を推進し，学生主体のセミナーや合同で教員就職対策セミナー等を開催する。	1－5　「京阪奈3教育大学連携推進協議会（仮称）」を設置し，学生合同セミナーや教員就職対策に係る連携協力事業項目の整理を行う。
Ⅱ　業務運営の改善及び効率化に関する目標	**Ⅱ　業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置**	**Ⅱ　業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置**
2　事務等の効率化・合理化に関する目標	**2　事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置**	**2　事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置**
1　効率的な事業運営を行うため，他大学との事務の共同実施を推進する。	1　他機関と共同して事務を実施することにより管理的経費の節減や人的資源の活用を推進する。	1　京都教育大学及び奈良教育大学と共同で，管理経費の節減や合同事務研修の実施などの連携事業項目の整理を行う。

資料 12　大阪教育大学　履修カルテ

大阪教育大学 履 修 カ ル テ ≪電子ポートフォリオ≫

課 程・学 科：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　学籍番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

専攻・コース：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　氏　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1 目標設定

年次	学習や卒業後の目標
1回生	
2回生	
3回生	
4回生	
5回生	

2 授業科目の履修状況

科目区分	授業科目名	単位数	修得年度	学期	担当教員名	評価	学習のふりかえり

3 授業以外の学外実習・ボランティア経験等の状況

年度・学期：半期ごとに記入する。

4 学籍異動

異動種別　異動期間

5 指導教員のコメント

年度・学期：　□　半期ごとに面談の上記入する。

大阪教育大学　履修カルテ　＜自己評価シート＞

課 程・学 科：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　学籍番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

専攻・コース：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　氏　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

必要な資質能力についての自己評価

必要な資質能力の指標			自己評価				
中項目	小項目	指標	1回生	2回生	3回生	4回生	5回生
学校教育についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
教科などに関する基礎知識・技能	各教科	これまで習得した教科教育分野の科目の内容について理解していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	教科書・学習指導要領	教科書や学習指導要領（各教科）の内容を理解していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	教育課程の構成に関する基礎理論・知識	教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	道徳教育・特別活動	道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	情報機器の活用	情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	学習指導法	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	本学独自設定課題	学校安全・特別支援の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
子どもについての理解	心理・発達論的な子ども理解	子ども理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	子どもの状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解していますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
教育実践	基礎知識・基礎学力	基礎的な知識・学力を有しているか、など 言語が明瞭で、言語表現（言葉の使い方や文字の表記など）が適切であったか	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	教材研究・指導計画	教材研究や準備をよくやり、計画的に創意工夫し、指導計画を立てたか、など	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	指導技術・態度	児童等に興味・関心を持たせ理解させるため、教材・教具などを有効に活用したか。 発問・板書・場の設定などに工夫をこらしたか、など	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	児童の理解	すすんで児童等に接して、個々の児童等を理解しようと努めたか、など	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	個別・集団指導	個々の児童等に対する指導や、児童等の集団に対する指導は適切であったか、など	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	その他の教育活動	特別活動（学級活動・児童会等活動・クラブ活動・学校行事）などの指導を、意欲的・自主的に行ったか、など	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
他者との協力・コミュニケーション	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についていますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	子どもに対する態度	気軽に子どもと顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができますか。	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4

資料 13　学部改組後の教育組織と教員組織及び大学院との対応関係

学部改組後の教育組織		教員組織	大学院の担当専攻
幼稚園教員養成課程		学校教育講座	学校教育専攻
学校教育教員養成課程	教育科学専攻		
	国語教育専攻	国語教育講座	国語教育専攻
	英語教育専攻	英語教育講座	英語教育専攻
	社会科教育専攻	社会科教育講座	社会科教育専攻
	数学教育専攻	数学教育講座	数学教育専攻
	理科教育専攻	理科教育講座	理科教育専攻
	保健体育専攻	保健体育教育講座	保健体育専攻
	技術教育専攻	技術教育講座	技術教育専攻
	家政教育専攻	家政教育講座	家政教育専攻
	音楽教育専攻	音楽教育講座	音楽教育専攻
	美術教育専攻	美術教育講座	美術教育専攻
特別支援教育教員養成課程		特別支援教育講座	特別支援教育専攻
養護教諭養成課程		養護教育講座	養護教育専攻

資料 14　学校安全・安全教育等に関する主な研究活動状況

H20	・ドイツ及びデンマークの小・中学校における子どもの安全教育と安全管理に関する実地調査（平成 20 年 9 月） ・中国華東師範大学及びその附属小学校，南京師範大学における学校危機管理に関する実地調査（平成 20 年 10 月） ・イギリスのロンドン・バーネット地区内の小学校及び地区内の遊戯施設・道路等を含めた地域内の小学生の登下校時の安全確保についての実態調査（平成 20 年 10 月） ・トルコ及びギリシャの小・中学校における学校危機管理及び安全教育に関する実地調査（平成 20 年 11 月） ・オーストラリアの小・中学校における学校危機管理及び安全教育に関する実地調査（平成 21 年 2 月） ・台湾の小・中学校における学校危機管理及び安全教育に関する実地調査（平成 21 年 3 月） ・韓国のセーフスクールにおける学校危機管理及び安全教育に関する実地調査（平成 21 年 3 月）
H21	・スウェーデンで開催された第１９回世界性の健康会議での学会発表（平成 21 年 6 月） ・日本心理学会第 73 回大会（京都）シンポジウムに参加し口頭発表(平成 21 年 8 月) ・イギリスのダンブレン小学校における事件後の取り組みに関する実地調査（平成 21 年 9 月） ・中国で開催された The5th Asian Regional Conference on Safe communities　参加（平成 21 年 10 月） ・台湾で開催された International Safe School Forum に参加し，附属池田小学校の認証についての通り組みを発表（平成 21 年 10 月） ・国際トラウマティックストレス学会参加及びジョージア州立大学での資料収集（平成 21 年 11　月） ・スウェーデンの精神障害福祉の現状調査（平成 21 年 12 月） ・エジプト・アラブ共和国の現地小学校とテロ災害発生場所における危機管理の現状に関する実地調査及び関連資料の収集（平成 22 年 1 月） ・アメリカで開催された THE SOCIETY FOR PERSONARITY AND SOCIAL PSYCHOLOGY 2010 への参加及び研究発表（平成 22 年 1 月） ・和歌山県津波防災教育センター視察及び資料収集(平成 22 年 1 月) ・カナダの教育省作成の通学路安全プログラムの運用状況に関する実地調査（平成 22 年 3 月） ・アメリカで開催された学校心理士会への参加及びボストン大学カウンセリング部門視察（平成 22 年 3　月） ・韓国の The 19th International Conference on safe communities への参加及び研究成果報告（平成　22 年 3 月）

資料 15　「International Safe School」協定書

International Safe School 協定書

資料 16　学校安全や学校の危機管理などに関する研究成果を大学教育に反映させたカリキュラムの例

科目区分	科目名	授業の到達目標	授業計画
教養基礎科目	学校危機と心のケア	1. 危機の概念を理解し、学校危機管理体制の必要性を学ぶ。 2. 学校危機の一次予防、二次予防、三次予防について理解する。 3. 具体的な予防や支援のあり方を考え、学校危機管理について積極的な姿勢を持つことができる。	第1回学校危機とは 第2回附属池田小学校における安全管理と安全教育 第3回学校危機介入とは 第4回学校危機介入の一次予防 第5回トラウマと心のケアⅠ 第6回トラウマと心のケアⅡ 第7回学校危機後の学級運営 第8回回復とレジリエンス 第9回さまざまな課題に対する危機対応 第10回学校におけるさまざまな事件・事故と教育相談 第11回被害者支援 第12回グリーフケア 第13回学校におけるストレスマネジメントの実践Ⅰ 第14回学校におけるストレスマネジメントの実践Ⅱ 第15回試験評価
教職基礎科目	学校安全	学校安全や危機管理についての基本的事項を理解する。安全学習・指導の展開を校種によりできるようになる。さらに、危機対応(リスク・マネージメント)の能力について基本的な姿勢を身に付ける。	第1回　学校安全の概念 第2回　子どもの特性と学校安全 第3回　学校安全の構造:安全教育 第4回　学校安全の構造:安全管理 第5回　グループ学習の準備　テーマ設定 第6回　安全に関する理論と実際① 第7回　安全に関する理論と実際② 第8回　安全教育の学習指導案の作成方法 第9回　安全教育の教材開発 第10回　附属池田小学校事件の概要と教訓 第11回　防災・防犯訓練の実際 第12回　事件・事故の発生時の対応 第13回　事例に学ぶ危機対応の実際① 第14回　事例に学ぶ危機対応の実際② 第15回　学校事故と災害共済給付制度

出典：「平成 21 年度シラバス」より

資料 17　免許状更新講習開講一覧（平成 21 年度開講）

免許状更新講習一覧

大阪教育大学では、平成21年度から導入される「教員免許状更新講習」をより充実した内容にするため、全学体制で取組を進めています。平成21年度は、必修講習では3,000人、選択講習では2,355人を受講受入予定として、夏季休業中を中心に、6月～11月まで多様な日程で開設する予定にしています。

◎ 必修講習(必修領域「教育の最新事情に関する事項」12時間分)

1クラス100人全30クラスを、項種別に開講
(幼稚園・小学校コース2クラス、小学校コース12クラス、中学校コース8クラス、高等学校クラス8クラス)

講座名	タイプ	履習日程	項種別クラス	開講場所
教育の最新事情	A	6/13,20	幼小(1クラス)・小(1クラス)	天王寺
教育の最新事情	B	7/27,28	小(3クラス),中(1クラス),高(1クラス)	天王寺
教育の最新事情	B	8/3,4	小(1クラス),中(2クラス),高(2クラス)	天王寺
教育の最新事情	B	8/17,18	小(2クラス),中(2クラス),高(1クラス)	天王寺

講座名	タイプ	履習日程	項種別クラス	開講場所
教育の最新事情	B	8/24,25	小(2クラス),中(2クラス),高(1クラス)	天王寺
教育の最新事情	C	10/6,8,13,15	小(1クラス),高(1クラス)	天王寺
教育の最新事情	A	10/10,17	小(1クラス),中(1クラス),高(1クラス)	天王寺
教育の最新事情	A	11/14,21	幼小(1クラス)・小(1クラス),高(1クラス)	天王寺

◎ 選択講習(選択領域「教科指導,生徒指導その他教育の充実に関する事項」18時間分)

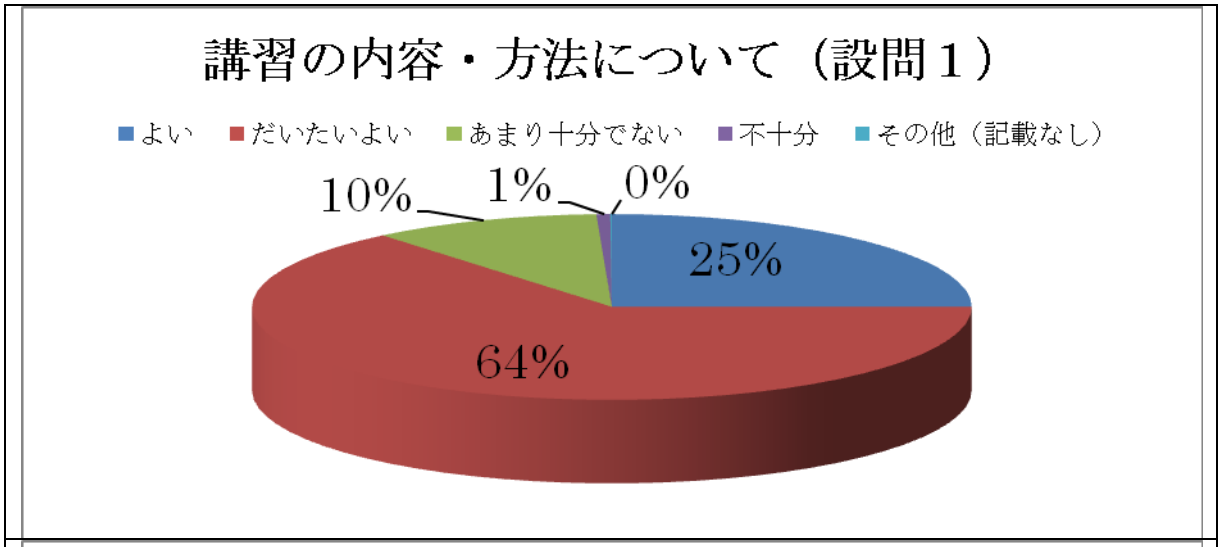
講座名	タイプ	履習日程	対象者	開講場所	受講者数
新しい中学校国語科学習指導開発	B	8/5～7	中学校国語科教諭	天王寺	40
新しい小学校国語科学習指導開発	B	8/5～7	小学校教諭	天王寺	80
日本・中国の言語と文化	B	7/29～31	高等学校国語科教諭	天王寺	80
社会科地理教材開発と展開	B	7/29～31	小学校教諭・中学校社会科教諭	天王寺	80
社会の成り立ちと人間のコミュニケーション	B	8/5～7	小学校教諭・中学校社会科教諭	天王寺	80
社会科歴史学習の内容と方法に関する理論的考察	B	7/29～31	小学校教諭・中学校社会科教諭	天王寺	80
社会と文化	A	6/13・20・27	高等学校社会科教諭	天王寺	30
現在、算数教育で考えたいこと	B	8/19～21	小学校教諭	天王寺	60
中学校教員のための数学	B	7/29～31	中学校数学科教諭	天王寺	50
数学の世界	B	7/29～31	高等学校数学科教諭	柏原	40
情報教育におけるICT入門	B	8/19～21	高等学校情報科教諭	柏原	40
楽しく役立つ理科実験入門(A)ー理科室をもっと活用したいー	B	7/29～31	小学校教諭	柏原	40
楽しく役立つ理科実験入門(B)ー理科室をもっと活用したいー	B	8/26～28	小学校教諭	柏原	40
楽しく役立つ理科実験入門(C)ー理科室をもっと活用したいー	A	6/13・20・27	小学校教諭	柏原	40
自然観察入門	B	7/29～31	小学校教諭・中学校理科教諭	柏原	30
物質とエネルギーの視点から考える中学校理科	B	8/26～28	中学校理科教諭	柏原	40
現代科学・技術につながる高等学校理科	B	8/19～21	高等学校理科教諭	柏原	40
教科書の教材価の研究と新学習指導要領に基づく授業改善①	A	10/24・31,11/7	小学校教諭	天王寺	60
教科書の教材価の研究と新学習指導要領に基づく授業改善②	A	10/24・31,11/7	中学校音楽科教諭	天王寺	40
邦楽法の基礎と実践	B	8/5～7	高等学校音楽科教諭	柏原	30
図工・美術の教材体験①	B	8/19～21	小学校・中学校美術科教諭	柏原	30
図工・美術の教材体験②	B	8/26～28	小学校・中学校美術科教諭	柏原	30
美術表現への導入として	C	10/20・22・27・29,11/5・10	高等学校美術科教諭	柏原	20
楽しく学ぶ書写・書道実践講座	B	8/26～28	小学校,中学校,高等学校書道担当教諭	柏原	30

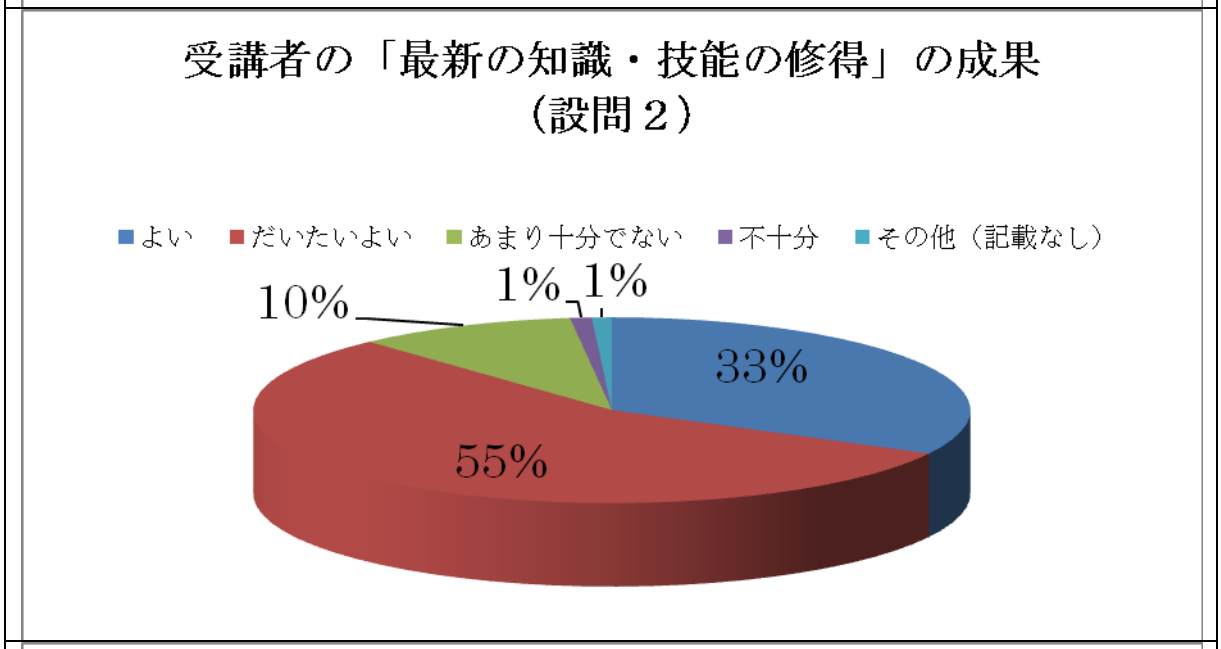
講座名	タイプ	履習日程	対象者	開講場所	受講者数
運動領域の学習指導の理論と実際	B	7/29～31	小学校教諭	柏原	50
保健領域の学習指導の理論と実際	B	7/29～31	小学校教諭	柏原	50
スポーツ・体育を文化として考える	B	7/29～31	中学校・高等学校保健体育科教諭	柏原	60
スポーツ競技力向上の理論とその指導法	B	7/29～31	中学校・高等学校保健体育科教諭	柏原	60
養護教諭ー力量形成のための理論と実践ー	B	8/19～21	養護教諭	天王寺	50
中学校教員を対象としたものづくりに関する講習	B	8/5～7	中学校技術科教諭	柏原	10
家庭科はおもしろい	B	7/29～31	小学校教諭	天王寺	40
家庭科実験を中心とした授業作り	B	8/5～7	中学校,高等学校家庭科教諭	柏原	40
「快適な暮らしと生活の色彩」および「住まい学習」	B	8/5～7	中学校,高等学校家庭科教諭	柏原	25
中学校及び高等学校における英語授業の理論と実践	B	8/26～28	中学校,高等学校英語科教諭	天王寺	60
欧米の言語と文化	B	8/19～21	高等学校英語科教諭	柏原	120
特別支援教育の現状と課題	A	10/24・31,11/7	幼・小・中・高・特別支援学校教諭・養護教諭	天王寺	100
保幼小の接続・連携を考える	B	7/29～31	幼稚園・小学校教諭	柏原	50
生涯学習論・社会教育論	B	8/26～28	幼・小・中・高・特別支援学校教諭	天王寺	40
心理学概論	B	8/19～21	幼・小・中・高・特別支援学校教諭・養護教諭	天王寺	100
現社科教育学の構想	B	7/29～31	幼・小・中・高・特別支援学校教諭・養護教諭	天王寺	30
魅力的な授業づくりー小学校各教科オムニバス①	B	8/5～7	小学校教諭	天王寺	30
魅力的な授業づくりー小学校各教科オムニバス②	B	8/19～21	小学校教諭	天王寺	30
魅力的な授業づくりー小学校各教科オムニバス③	A	10/24・31,11/7	小学校教諭	天王寺	30
多様性を尊重する人権教育	B	8/5～7	小・中・高等学校教諭	天王寺	50
子どものための生活科授業づくり	B	8/26～28	幼稚園・小学校教諭	天王寺	50
思考力・表現力を育成する授業づくり	B	8/19～21	小学校教諭	天王寺	50
子どもと子どもをつなぐ学級集団づくり	B	8/26～28	小学校・中学校教諭	天王寺	50
市民性を育む教育	B	7/29～31	幼・小・中・高等学校教諭	天王寺	50

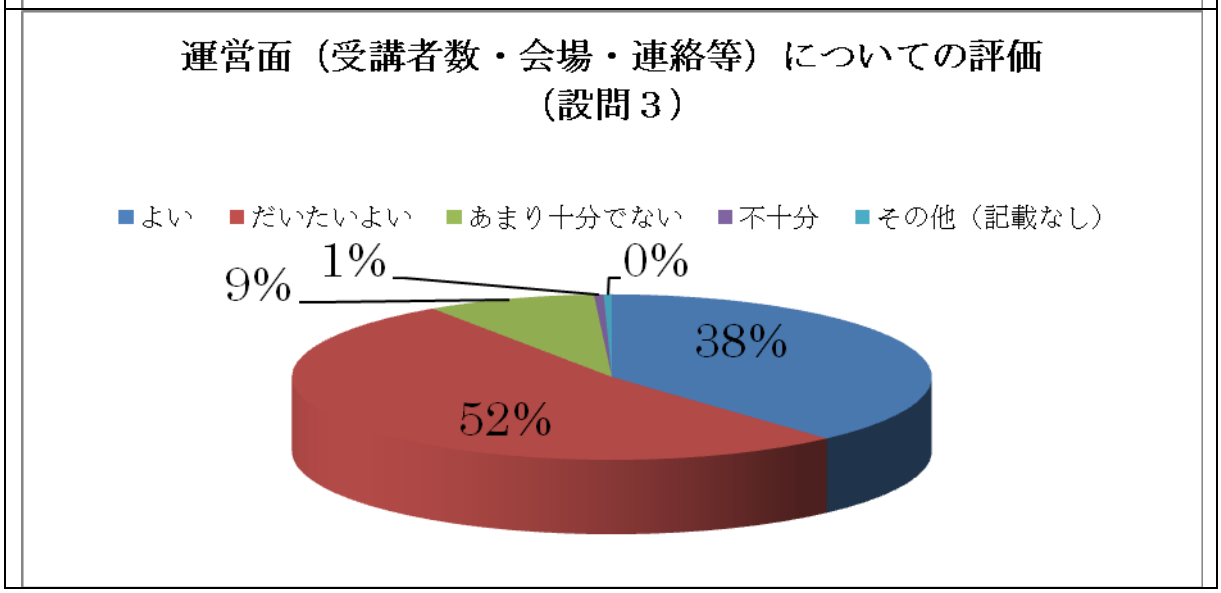
開講時間は、A(土曜日型)、B(夏季休業型)では、いずれも1日6時間、C(平日夜間型)では、1日3時間です。

出典：広報誌「天遊 vol.11」より

資料 18　平成 21 年度 免許状更新講習 受講者アンケート結果（必修講習：教育の最新事情（全期間））







資料 19　コミュニティラジオ「ＦＭかしわらじぃ」